

尾道郷心会

— 会員様の笑顔をつくりたい —

KYOSHINKAI
ONOMICHI

No.56

劇団四季観劇会

8月7日劇団四季の「リトルマーメイド」観劇と平和記念公園へのツアーを開催いたしました。66名様からの応募があり抽選で46名20名様と沢山の方にご参加いただきました。ご参加者から大変ご満足との声をいただいております。早速次回への要望も上がっていました。



サンフレッチェ広島観戦会

10月1日サンフレッチェ広島観戦会を開催いたしました。コロナ禍により現地集合とはなりましたが8会員21名様にご参加いただきました。天気も良く試合も3点差の大勝となりご参加者には気持ちのよい秋の一日を過ごしていただきました。

30周年事業 子どもの居場所づくりネットワーク

【寄付支援活動のご報告】
丸善製菓様よりご寄付を頂戴いたしました。誠にありがとうございました。ございました。

「ショールームでお待ちしております」

アンフィニ広島 東尾道店 小林利文さん 店長



「当時はスマホも無く男の子が興味を持つのはクルマやバイクという少年時代。「将来は整備士に」と自然とこの世界に入ったそうです。30代で店長、そして近々社会人としての人生をこの世界で全うされるという小林さん。大切に続けているのは、人とのつながり。「その方と一緒に働くことは何か。困った時に、いかに素早く対応するか」穏やかで素朴な人柄が信頼され、長くお付き合いをされているお客様が多いそうです。クルマを通して大勢の方と出会う事が人生の財産と、日々お店全体のお客様の為に「一番」を考え続けておられます。

尾道市東尾道19-9
TEL: (0848) 461-3500
営業時間: 9時~18時
定休日: 毎週火曜・第2水曜日



アンフィニ広島 東尾道店様URL

広島マツダ 尾道山波店 井上 太河さん サービスメカニック



物心ついた頃からクルマ好きだったという入社3年目の井上さん。若手とは思えない落ち着いた雰囲気の方が多いと感じます」と感性豊かな意見も飛び出します。ロードスター(NB)やRX7(FC)の所有経験もある根っからのクルマ好き。SNSでマツダ車を愛する仲間との交流も楽しんでいるそうです。マツダは新車の開発だけでなくロードスターやRX7など、旧車のレストア事業にも力を入れており、その独自の経営理念に共感しつつ、日々の業務に向き合っておられます。

尾道市山波町20-1
TEL: (0848) 46-0211
通常営業時間: ショールーム(9時~19時)
サービス受付: 9時~18時 / 定休日: 火曜日



広島マツダ 尾道山波店様URL

会員様の笑顔をつくりたい
— 尾道郷心会 —



尾道郷心会URL



マツダ株式会社 URL



村上アーカイブ URL

発行: 尾道郷心会 / 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル内
TEL (0848) 22-9369 e-mail: onokyo@mazda.co.jp
撮影・制作: 村上アーカイブ 担当: 麻生祥代 aso@ermjp.com

【尾道郷心会・会員様紹介】

有限会社 元廣建築設計事務所

取締役会長 元廣清志様

尾道の建築家としての精神

生まれも育ちも尾道市原田町の元廣さん。「長男は跡取り。遠くには出られない」実家から通えるという理由で福山工業高校の建築科に進学されます。時は高度成長期。日本中で、既成の住宅の量産が必要とされていた時代でした。高校2年生の時応募した広島県の建築士会のコンペで、当時まだ普及していなかったプレハブ建築についてのユニークな発想で、見事優秀賞を受賞。それがキッカケで「建築の世界は向いているのかも」と大きく自信を付けられました。

「今でこそ、木造建築の素晴らしさが見直されていますが、当時はRC建築が全盛期でした。戦争で多くの方が亡くなった一番の原因は木造建築の火災でした。それが理由で世の中の建築は、大きく耐火建築物に舵を切ったんですよ」穏やかな口調で、時代背景やニーズに即した「建築の意義」を教えてくださいました。

茶道から学び

「おもてな」の心
「思いやりの心」を大切に

伝統的な寺社建築の設計も手掛けられると共に、長年、ご自身の社中も構え茶人としても活躍しておられる元廣さん。お茶を始められたキッカケは「尾道で建築家として仕事をする以上、茶道を知らないと話にならなかったんですよ。尾道の文化は茶道と密接しています。お客様のお家を建てるにも、床の間や、炬の切り方、上座下座……全て自分のものにしていなければご要望に答えられないんです」。

日本文化の歴史的背景、書、道具、建築様式……「茶道は日本文化の凝縮」と言われます。そしてお茶の中の「おもてなしの心」「思いやりの心」が何よりも大切なものだと考えられています。

地元への恩返しを

「親父が世話好きだった影響が大きいのでしょね。幼い頃から、鶏口となるも牛後となるなかれ」と聞かせられ育ちました。「元廣さんが18歳の時、若くしてお父様が急逝。男手は一人、10代で家を継ぐことになり、とにかく家を守って行かなければ、という、自立の精神で奮闘する元廣さんを、地域の方が助けて下さったそうです」。

「その時受けたことへの恩返し、地元への還元」が活動の原動力となり、現在は埼玉に籍を置く通信教育のサポート校、学校に行き辛い子どもたちの受け皿として「尾道まなび村(原田)」を展開しておられます。「自然に触れ好きなことをすると、子どもたちは本当に元気になるんですよ」彼らを思い浮かべ語られる嬉しそうな笑顔がとても印象的でした。

都市部での活躍より 地元・尾道で活躍

独立後、尾道に事務所を構えられ、大掛かりな寺社建築から、最新鋭のコンピュータ管理の建築、学校建築まで幅広いジャンルの大きなお仕事を手掛けられた元廣さん。「もともと都市部に事務所を構えたら」と仲間内の方から何度も誘われたそうですが「地元・尾道が大好きじゃけえ、離れるわけにはいかないのでしょ」と、尾道の空間が愛しくてならないというように目を細められました。



茶道速水流が尾道支部を置く浄土寺の茶室露滴庵を背景に



長年ご愛用のプレマシーと



「秋の三景園茶会」にて(撮影・藤原敏明氏)


尾道郷心会 活動報告 出張展示会

郷心会では「BUYひろしま」をきっかけ、ふるさと広島郷土産業や地元製品を応援しています。マツダ車をお持ちし、その魅力を職場でもご体感いただける出張展示会を開催させていただいております。今回は11月10日(本社)と11月17日(新尾道工場)にお邪魔いたしました丸善製薬(株)様をご紹介させていただきます。

新型CX-60を含む4台を展示させていただき、2回合計70人と沢山の社員様にお越しいただきました。ご協力を賜りました皆様、誠にありがとうございました。



有限会社 元廣建築設計事務所
〒722-0037 広島県尾道市西御所町6番15号
TEL: 0848-23-5300
FAX: 0848-23-8499



(有)元廣建築設計事務所様
公式ホームページQR